

まほうのことは「おいしくなあれ！」 麦みそ作り体験

4月17日、青葉幼稚園の園児が食育の一環として、はだか麦を使った麦みそ作りに挑戦しました。「いつも目にする麦がどのように変身するかを子どもたちに知ってほしい」と、保育教諭が義農味噌株式会社に直接交渉をしたことが始まりのこの体験は、今年で2回目になります。子どもたちは、義農味噌の社員から説明を受けた後、「おいしくなあれ！」と、力いっぱい材料を混ぜ合わせていました。

㊸ こうやって味噌はできるんだよ
㊹ 力を込めてギュッギュッ！



レンゲ畑で笑顔も満開 恵久美地区レンゲ畑

恵久美環境保全会（郷田雄三代表）は4月25日、同地区内のレンゲ畑に、白鶴保育所の園児とデイサービスさくらの利用者を招待しました。

子どもたちは、満開のレンゲ畑に、歓声をあげながら入場。花の甘い香りを楽しみながら、レンゲを摘んだり、寝転がったり、おばあちゃんたちと一緒に歌を歌ったり。自然の中で地域の人と一緒に、思い思いの時間を楽しみました。

㊸ レンゲのじゅうたん気持ちいい！
㊹ どのレンゲがきれいかな



ともに“まち”を良くしていこう 新規採用職員向け合同研修

5月8日、自治体職員としての基礎的な知識や、地域課題への対応力を養うことを目的とした、新規採用職員向けの研修が、松前町と伊予市の合同で行われました。

講師には地域力創造アドバイザーの前神有里さんを迎え、多くの体験談を紹介。中でもJR四国と連携して企画した結婚式など、公務員の仕事の粋にとらわれない事例は参加者を驚かせました。前神さん「これからは、松前町と伊予市で協力していくことが大切」と話していました。



より明るく、住みやすい町に 地域力創造アドバイザー委嘱式

5月8日、地域活性化の取組に関する知見やノウハウを活かし、町への助言を行う地域力創造アドバイザーに前神有里さんを委嘱しました。

前神さんはフリーランスで地域づくりに携わり、伊予市でも同職を務めるなど、地域活性化のスペシャリストとして活躍されています。これまでに培われた知見や経験を活かして助言をいただきながら、前神さんとともに町の魅力向上や地域課題の解決に取り組んでいきます。



まちのために役立てて

5月1日、松山市在住の高橋均さんから町行政に役立ててほしいと、寄付金をいただきました。

いただいたご厚意は、大切に活用させていただきます。ありがとうございました。

自宅を空き家にしないために 住まいの終活セミナー in 北伊予

4月26日、東公民館で「住まいの終活セミナー in 北伊予」が開催されました。講師には司法書士の喜安万里子さんを迎え、空き家に関する法改正や相続について話をされました。また、住まいのエンディングノート解説や空き家相談会も実施され、参加した人はそれぞれの悩みを解決しようと取り組みました。今後は、松前地区と岡田地区でも開催予定です。



一致団結！ 第38回中川原大運動会

「第38回中川原大運動会」が4月13日、中川原コミュニティ広場で開催され、子どもから大人まで13チームに分かれて熱戦が繰り広げられました。ゲートボール、玉入れ、パン食い競争や中川原地区ならではのN-1グランプリなど。また、消防団を中心に子どもたちが楽しく学ぶことができる防災の競技も含まれており、地域が一体となって盛り上がりしました。



大盛況！マグロの解体ショー 松前町港祭

5月3日、松前町漁業協同組合青年・女性部主催の「松前町港祭」が瀧姫神社周辺で開催され、多くの人でにぎわいました。会場では、漁船パレード、餅まきや魚のつかみどりなどのほか、マグロの解体ショーもありました。今年のマグロは70kgの大作で、大きな頭を多くの子供たちが少しずつ包丁を入れて切り落とし、解体ショーを盛り上げていました。





町の魅力の再発見に向けて マーケティングフェロー委嘱式

5月8日、マーケティングの専門的知識と豊富な経験を活かし、松前町の魅力を広く発信するマーケティングフェローに田中エリナさんを委嘱しました。

田中さんは県内外の企業のマーケティング戦略を支援してきたほか、松山市議会議員として地域活性化にも積極的に取り組んでいます。松前町は田中さんと連携し、マーケティング戦略を活用して町全体の魅力や価値の再発見・再構築を進め、地域ブランドの向上と新しい松前町の創造を目指します。




こんなに身近で国際交流 第3回エンジョイホッケー大会

4月26日、松前町国体記念ホッケー公園で「第3回エンジョイホッケー大会」が開催されました。試合は2部門28チームで行われ、初参加の外国人チーム「Team International」のみんなは「松前町の人と接することができて、とても楽しかった。また参加したい」と話してくれました。

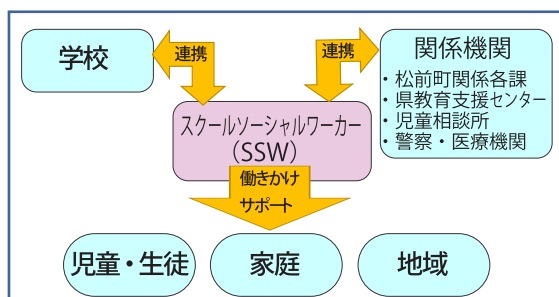
- ㊦子どもたちとの交流を楽しむ「Team International」
- ㊧たくさんの声援の中でプレーする子どもたち



子どもたちが健やかで幸せに成長できる松前町を実現するためにできること

※ 随時掲載予定

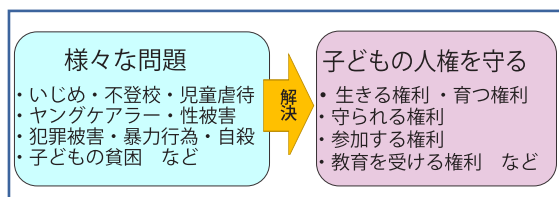
スクールソーシャルワーカーってなんだろう



スクールソーシャルワーカーって聞いたことがありますか？
いじめ・不登校・児童虐待など、児童や生徒を取り巻く様々な課題を解決するために、相談にのったり、関係機関との調整役をしたりする人がスクールソーシャルワーカーです。

松前町にもスクールソーシャルワーカーを配置しており、松前中学校を拠点校にして、各小中学校を巡回しています。対象は、町内の小中学校の児童や生徒とその家庭です。

悩み事があるときは抱え込まずに相談してください。関係機関と連携を取りながらサポートしていきます。
(松前町教育委員会学校教育課 スクールソーシャルワーカー 二宮和広)



④ 下記のいずれかの方法で連絡してください

- ① 各学校の学級担任・生徒指導担当に相談したいと伝える
- ② 松前中学校相談室 (☎ 984-7785) に直接電話をする

※ 勤務日 ㊦㊧㊨ (不在時は留守番電話に連絡先を録音してください)